

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-297649

(43)Date of publication of application : 11.10.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 13/00

G06F 17/60

(21)Application number : 2001-234294

(71)Applicant : TAKENAKA HIROSHI

(22)Date of filing : 01.08.2001

(72)Inventor : MIKI MAKOTO

(30)Priority

Priority number : 2001014634

Priority date : 23.01.2001

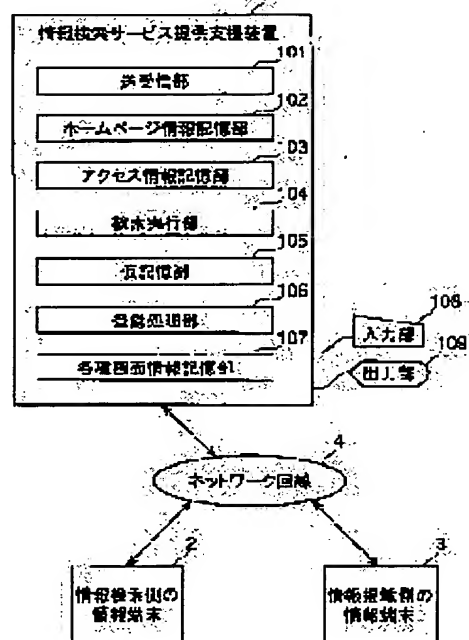
Priority country : JP

(54) DEVICE AND METHOD FOR SUPPORTING INFORMATION RETRIEVAL SERVICE PROVISION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily and securely provide a homepage address as a retrieval target for an information retriever and to allows an information publisher to easily grasp the state of access from information retrievers.

SOLUTION: This information retrieval service provision support device 1 relates pieces of telephone number information to one homepage address and stores them in a homepage information storage part 102. Then the device 1 receives a retrieval request including telephone number information from an information-retrieval side information terminal 2, obtains the homepage address which is stored while related to the telephone number information included in the retrieval request from the homepage information storage part 102, sends the obtained homepage address to the information-retrieval side information terminal 2, and stores how many times the homepage address is retrieved by information retrievers by the pieces of telephone number information stored in the homepage information storage part 102.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-297649

(P2002-297649A)

(43) 公開日 平成14年10月11日 (2002. 10. 11)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	デマコト* (参考)
G 0 6 F 17/30	3 2 0	C 0 6 F 17/30	3 2 0 C 5 B 0 7 6
	1 1 0		1 1 0 F
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 E
17/60	1 3 2	17/60	1 3 2
	3 2 6		3 2 6

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-234294(P2001-234294)

(22) 出願日 平成13年8月1日(2001. 8. 1)

(31) 優先権主張番号 特願2001-14634(P2001-14634)

(32) 優先日 平成13年1月23日(2001. 1. 23)

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 300026786

竹中 博

岐阜県大垣市久徳町12/番地の1

(72) 発明者 三木 誠

福岡県福岡市南区長住3丁目20-406

(74) 代理人 10006/828

弁理士 小谷 悦司 (外1名)

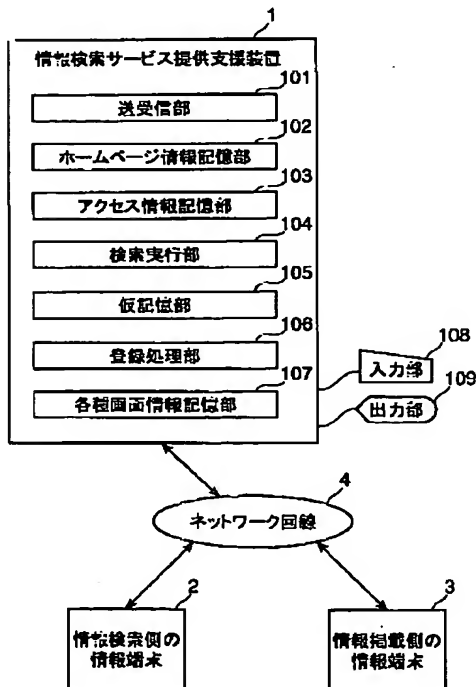
Fターム(参考) 5B075 PP12 PQ27 PQ32

(54) 【発明の名称】 情報検索サービス提供支援装置及び情報検索サービス提供支援方法

(57) 【要約】

【課題】 情報検索者に検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に提供するとともに、情報掲載者に情報検索者からのアクセス状況の把握を容易に行わせる。

【解決手段】 情報検索サービス提供支援装置1は、1つのホームページアドレスに対して複数の電話番号情報を関連付けてホームページ情報記憶部102に記憶し、情報検索側の情報端末2から電話番号情報を含む検索要求を受信し、ホームページ情報記憶部102から前記検索要求に含まれる電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得し、取得されたホームページアドレスを情報検索側の情報端末2に送信し、ホームページ情報記憶部102に記憶された複数の電話番号情報ごとに情報検索者からホームページアドレスの検索を受けた回数を記憶する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワーク回線を介して情報検索側の情報端末からの検索要求に応じて情報検索サービスの提供の支援を行う情報検索サービス提供支援装置であって、

1つのホームページアドレスに対して複数の電話番号情報を関連付けてホームページ情報として記憶するホームページ情報記憶手段と、

情報検索側の情報端末から少なくとも電話番号情報を含む検索要求を受信する検索要求受信手段と、

前記ホームページ情報記憶手段から前記検索要求に含まれる前記電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する検索手段と、

前記検索手段によって取得された前記ホームページアドレスを前記情報検索側の情報端末に送信する送信手段と、

前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数の電話番号情報ごとに、各電話番号情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶するアクセス回数情報記憶手段とを備えたことを特徴とする情報検索サービス提供支援装置。

【請求項2】 前記ホームページ情報記憶手段は、前記電話番号情報を情報検索者に提供する提供元を特定する複数の付加情報を記憶し、

前記検索要求受信手段は、前記電話番号情報と前記付加情報とを含む検索要求を情報検索側の情報端末から受信し、

前記アクセス回数情報記憶手段は、前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数の電話番号情報と複数の付加情報の組合せごとに、各電話番号情報および各付加情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶可能に構成されていることを特徴とする請求項1記載の情報検索サービス提供支援装置。

【請求項3】 ネットワーク回線を介して情報検索側の情報端末からの検索要求に応じて情報検索サービスの提供の支援を行う情報検索サービス提供支援装置であって、

1つのホームページアドレスに対して1つまたは複数の電話番号情報と当該電話番号情報を情報検索者に提供する提供元を特定するための複数の付加情報とを関連付けてホームページ情報として記憶するホームページ情報記憶手段と、

情報検索側の情報端末から電話番号情報と当該電話番号情報と付加情報とを含む検索要求を受信する検索要求受信手段と、

前記ホームページ情報記憶手段から前記検索要求に含まれる前記電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する検索手段と、

前記検索手段によって取得された前記ホームページアドレスを前記情報検索側の情報端末に送信する送信手段

と、

前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数のホームページアドレスと複数の付加情報の組合せごとに、各ホームページアドレスに関連付けられた電話番号情報および各付加情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶するアクセス回数情報記憶手段とを備えたことを特徴とする情報検索サービス提供支援装置。

【請求項4】 前記付加情報は、前記電話番号情報を情報検索者に提供する広告媒体に前記電話番号情報とともに掲載され、この広告媒体を特定する広告媒体特定情報を含むことを特徴とする請求項2又は3記載の情報検索サービス提供支援装置。

【請求項5】 前記ホームページ情報記憶手段は、ホームページアドレス及び電話番号情報と共に当該ホームページの紹介情報を記憶可能に構成されており、前記送信手段は、情報検索側の情報端末から検索要求を受信したときには、ホームページアドレスと共に前記ホームページの紹介情報を送信する請求項1〜4のいずれかに記載の情報検索サービス提供支援装置。

【請求項6】 ネットワーク回線を介して情報掲載側の情報端末から少なくともホームページアドレス及び電話番号情報を含む登録要求を受信する登録要求受信手段と、

前記登録要求を一時的に記憶する仮記憶手段と、

前記登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしている場合にのみ前記登録要求に含まれるホームページアドレスと電話番号情報とを関連付けて前記ホームページ情報記憶手段に登録する登録手段とを備えたことを特徴とする請求項1〜5のいずれかに記載の情報検索サービス提供支援装置。

【請求項7】 ネットワーク回線を介して情報検索側の情報端末からの検索要求に応じて情報検索サービスの提供の支援を行う情報検索サービス提供支援装置を用いる情報検索サービス提供支援方法であって、

前記情報検索サービス提供支援装置が、1つのホームページアドレスに対して複数の電話番号情報を関連付けてホームページ情報として記憶するホームページ情報記憶ステップと、

前記情報検索サービス提供支援装置が、情報検索側の情報端末から少なくとも電話番号情報を含む検索要求を受信する検索要求受信ステップと、

前記情報検索サービス提供支援装置が、前記ホームページ情報記憶手段から前記検索要求に含まれる前記電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する検索ステップと、

前記情報検索サービス提供支援装置が、前記検索手段によって取得された前記ホームページアドレスを前記情報検索側の情報端末に送信する送信ステップと、

前記情報検索サービス提供支援装置が、前記ホームペー

ジ情報記憶手段に記憶された複数の電話番号情報ごとに、各電話番号情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶するアクセス回数情報記憶ステップとを含むことを特徴とする情報検索サービス提供支援方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はネットワーク回線を介して情報検索サービスの提供を支援する技術に関するものである。

【0002】

【従来の技術】インターネット等のネットワーク回線上では、1日に数万ページずつ増えていると言われるほど膨大な量のホームページが開設されている。そして、利用者に対してホームページに関する情報の提供サービスを行う検索サイトが知られている。このような検索サイトにおける検索方法としては、各ホームページのアドレス(URL)と共にホームページ内のテキストデータや紹介データを収集して、データベース化しておき、情報検索者から入力されたキーワードを含むホームページを抽出して紹介するキーワード検索、や、予め各ホームページをその内容に応じて階層的にカテゴリ分類をしておき、情報検索者がカテゴリを選択していくことで各カテゴリに分類されたホームページを抽出して提供するディレクトリ検索、等がある。最近では、キーワード検索、ディレクトリ検索の両方の検索方法でも対応している検索サイトが一般的である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところが、上記検索方法によると、情報検索者がホームページを開設している情報掲載者を知っていても、そのホームページが抽出される適切なキーワードまたはカテゴリを特定しなければ検索目的であるホームページアドレスを得ることができないという問題がある。また、適切なキーワードやカテゴリを特定しなければ検索対象を十分に絞り込むことができず、上記検索結果として検索サイトから類似した名称や内容を有する多数のホームページが抽出されてしまい、情報検索者はこの多数のホームページの中から一つ一つ個別に確認しながら目的とするホームページを選別していかなければならず、煩雑な手順を踏まなければならないという問題がある。

【0004】また、上記検索方法では、情報検索者からのキーワードまたはカテゴリによる検索要求に応じてホームページが検索されるだけであるので、情報掲載者は、自分のホームページを検索しようとする情報検索者からのアクセス状況を把握することができないという問題がある。

【0005】本発明は、上記従来の問題を解決するもので、情報検索者が検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に得ることができるとともに、情報掲載

者が情報検索者からのアクセス状況を容易に行うことができる情報検索サービスの提供を支援する装置及びその支援方法を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】請求項1記載の発明は、ネットワーク回線を介して情報検索側の情報端末からの検索要求に応じて情報検索サービスの提供の支援を行う情報検索サービス提供支援装置であって、1つのホームページアドレスに対して複数の電話番号情報を関連付けてホームページ情報として記憶するホームページ情報記憶手段と、情報検索側の情報端末から少なくとも電話番号情報を含む検索要求を受信する検索要求受信手段と、前記ホームページ情報記憶手段から前記検索要求に含まれる前記電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する検索手段と、前記検索手段によって取得された前記ホームページアドレスを前記情報検索側の情報端末に送信する送信手段と、前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数の電話番号情報ごとに、各電話番号情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶するアクセス回数情報記憶手段とを備えたことを特徴とする情報検索サービス提供支援装置である。

【0007】この構成によれば、ホームページを開設している情報掲載者が複数の電話番号を有している場合であってもこれら複数の電話番号を1つのホームページに関連付けて記憶することができるので、情報検索者は、情報掲載者の複数の電話番号の内の1つを情報端末から入力することで検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に得ることができる。また、情報検索者の入力する電話番号がFAX番号であった場合にも、情報検索サービス提供支援装置側でこのFAX番号が記憶されていれば、検索目的であるホームページアドレスを得ることができる。

【0008】また、情報検索者からの検索要求に含まれる電話番号ごとに情報検索者からアクセスが行われた回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号から情報検索者が自分のホームページアドレスの検索をしてきたのかを容易に把握することができる。

【0009】請求項2記載の発明は、請求項1記載の情報検索サービス提供支援装置において、前記ホームページ情報記憶手段が、前記電話番号情報を情報検索者に提供する提供元を特定する複数の付加情報を記憶し、前記検索要求受信手段が、前記電話番号情報と前記付加情報とを含む検索要求を情報検索側の情報端末から受信し、前記アクセス回数情報記憶手段が、前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数の電話番号情報と複数の付加情報の組合せごとに、各電話番号情報および各付加情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶可能に構成されていることを特徴とす

る。

【0010】この構成によれば、電話番号情報と付加情報の組合せごとに検索要求に含まれた回数がアクセス回数情報として記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号とどの付加情報とに基づいて情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかをきめ細かに把握することができる。ここで、付加情報としては、例えば通常の電話番号に付け加えられる内線番号や社員識別番号等や会社等の支店や営業所等を示す識別番号等、人、会社又は団体等を特定する情報を挙げることができる。

【0011】請求項3記載の発明は、ネットワーク回線を介して情報検索側の情報端末からの検索要求に応じて情報検索サービスの提供の支援を行う情報検索サービス提供支援装置であって、1つのホームページアドレスに対して1つまたは複数の電話番号情報と当該電話番号情報を情報検索者に提供する提供元を特定するための複数の付加情報とを関連付けてホームページ情報として記憶するホームページ情報記憶手段と、情報検索側の情報端末から電話番号情報と当該電話番号情報と付加情報とを含む検索要求を受信する検索要求受信手段と、前記ホームページ情報記憶手段から前記検索要求に含まれる前記電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する検索手段と、前記検索手段によって取得された前記ホームページアドレスを前記情報検索側の情報端末に送信する送信手段と、前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数のホームページアドレスと複数の付加情報の組合せごとに、各ホームページアドレスに関連付けされた電話番号情報および各付加情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶するアクセス回数情報記憶手段とを備えたことを特徴とする情報検索サービス提供支援装置である。

【0012】この構成によれば、ホームページを開設している情報掲載者が1つの電話番号しか有していない場合であっても複数の付加情報を1つのホームページに関連付けて記憶することができ、情報掲載者の電話番号と当該電話番号を情報検索者に提供する提供元を特定するための複数の付加情報の内の一つが情報検索者の情報端末から入力されれば、この入力された事項に基づき情報検索者からホームページアドレスが検索された回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することで同じ電話番号でもどの付加情報に基づいて情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかをきめ細かに把握することができる。

【0013】請求項4記載の発明は、請求項2又は3記載の情報検索サービス提供支援装置において、前記付加情報は、前記電話番号情報を情報検索者に提供する広告媒体に前記電話番号情報とともに掲載され、この広告媒体を特定する広告媒体特定情報を含むことを特徴とする。

【0014】この構成によれば、情報掲載者は、情報検索者からのアクセス回数情報を参照することでどの広告媒体に掲載されている電話番号情報を見て情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかを容易に把握することができる。ここで、広告媒体特定情報とは、情報検索者が情報掲載者のホームページアドレスを検索する際の入力するキーワードである電話番号情報を掲載している広告媒体を特定するための情報であり、例えば何桁かの数字等で示される広告媒体ごとの固有の識別番号等である。

【0015】請求項5記載の発明は、請求項1～4のいずれかに記載の情報検索サービス提供支援装置において、前記ホームページ情報記憶手段が、ホームページアドレス及び電話番号情報と共に当該ホームページの紹介情報を記憶可能に構成されており、前記送信手段は、情報検索側の情報端末から検索要求を受信したときには、ホームページアドレスと共に前記ホームページの紹介情報を送信することを特徴とする情報検索サービス提供支援装置である。

【0016】この構成によれば、情報検索者は、電話番号を入力することで情報掲載者のホームページアドレスに加えて検索目的であるホームページの紹介情報も知ることができるため、情報掲載者から提供されたホームページにアクセスする前にそのホームページの概略等を確認することができる。なお、このホームページの紹介情報の提供は、情報検索者が求める場合にのみ行うようにしてもよい。

【0017】請求項6記載の発明は、請求項1～5のいずれかに記載の情報検索サービス提供支援装置において、ネットワーク回線を介して情報掲載側の情報端末から少なくともホームページアドレス及び電話番号情報を含む登録要求を受信する登録要求受信手段と、前記登録要求を一時的に記憶する仮記憶手段と、前記登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしている場合にのみ前記登録要求に含まれるホームページアドレスと電話番号情報とを関連付けて前記ホームページ情報記憶手段に登録する登録手段とを備えたことを特徴とする情報検索サービス提供支援装置である。

【0018】この構成によれば、情報掲載側から受信した登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしている場合にのみ前記記憶手段に登録されるので、安全かつ確実な情報だけを情報検索者に提供することができる。所定の登録要件とは、詳しくは後述するが、情報検索者に安全かつ確実な情報を提供するために、情報掲載者からの登録要求に課される要件のことである。

【0019】請求項7記載の発明は、ネットワーク回線を介して情報検索側の情報端末からの検索要求に応じて情報検索サービスの提供の支援を行う情報検索サービス提供支援装置を用いる情報検索サービス提供支援方法であって、前記情報検索サービス提供支援装置が、1つの

ホームページアドレスに対して複数の電話番号情報を関連付けてホームページ情報として記憶するホームページ情報記憶ステップと、前記情報検索サービス提供支援装置が、情報検索側の情報端末から少なくとも電話番号情報を含む検索要求を受信する検索要求受信ステップと、前記情報検索サービス提供支援装置が、前記ホームページ情報記憶手段から前記検索要求に含まれる前記電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する検索ステップと、前記情報検索サービス提供支援装置が、前記検索手段によって取得された前記ホームページアドレスを前記情報検索側の情報端末に送信する送信ステップと、前記情報検索サービス提供支援装置が、前記ホームページ情報記憶手段に記憶された複数の電話番号情報ごとに、各電話番号情報が含まれる前記検索要求を受信した回数をアクセス回数情報として記憶するアクセス回数情報記憶ステップとを含むことを特徴とする情報検索サービス提供支援方法である。

【0020】この方法によれば、ホームページを開設している情報掲載者が複数の電話番号を有している場合であってもこれら複数の電話番号を1つのホームページに関連付けて記憶することができるので、情報検索者は、情報掲載者の複数の電話番号の内の1つを情報端末から入力することで検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に得ることができる。また、情報検索者の入力する電話番号がFAX番号であった場合にも、情報検索サービス提供支援装置側でこのFAX番号が記憶されていれば、検索目的であるホームページアドレスを得ることができる。

【0021】また、情報検索者からの検索要求に含まれる電話番号ごとに情報検索者からアクセスが行われた回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号から情報検索者が自分のホームページアドレスの検索をしてきたのかを容易に把握することができる。

【0022】

【発明の実施の形態】以下、本発明にかかる情報検索サービス提供支援装置1を図面を参照しながら説明する。

【0023】図1は、本発明にかかる情報検索サービス提供支援装置を含むシステムの全体概要図である。この図1に示すように、情報検索サービス提供支援装置1は、情報検索側の情報端末2と、情報掲載側の情報端末3とに対して、インターネット等のネットワーク回線4を介して相互に情報通信可能に構成されている。ネットワーク回線4は、インターネットの他、電話回線等の公衆回線やLAN等のネットワーク回線でもよい。

【0024】情報検索サービス提供支援装置1は、CPU、メモリ、ハードディスク装置等の記憶手段及びインターネット回線等を介して他の機器と情報通信を行う通信手段を備え、WWWサーバとして機能するサーバコンピュータから構成されている。

【0025】この情報検索サービス提供支援装置1は、機能的に、送受信部101と、ホームページ情報記憶部102と、アクセス回数情報記憶部103と、検索実行部104と、仮記憶部105と、登録処理部106と、各種画面情報記憶部107とを備えている。また、情報検索サービス提供支援装置1は、その周辺機器として入力部108と、出力部109とを備えている。

【0026】送受信部101は、情報検索側の情報端末2及び情報掲載側の情報端末3とネットワーク回線4を介して各種情報の送受信を行うものである。この送受信部101は、検索要求受信手段、送信手段及び登録要求受信手段として機能する。また、この送受信部101は、後述するアクセス回数情報を情報掲載側の情報端末3に通知する機能を有する。

【0027】ホームページ情報記憶部102は、情報掲載者の開設している一つのホームページアドレスに対して複数の電話番号情報を関連付けて記憶するとともに、各電話番号情報の提供元を特定する付加情報をも記憶する。場合によっては、これらの情報に関連付けてホームページの紹介情報をも記憶してもよい。ただし、このホームページ情報記憶部102は、1つのホームページアドレスに対応する電話番号情報が1つしかない場合にも双方を関連付けて記憶可能である。ここで、ホームページの紹介情報とは、ホームページの内容に関する情報を紹介しているものである。図10は、このホームページの紹介情報表示画面の一例を示すものである。例えば、この図10に示すように、ホームページを運営している会社名、会社の所在地(住所)、会社の代表者名、ホームページの担当者名、会社の業種(カテゴリ)、ホームページのコメント…等の各項目で構成することができる。

【0028】アクセス回数情報記憶部103は、情報検索側の情報端末2からの検索要求に含まれる電話番号情報に基づいて情報検索者からホームページアドレスの検索が行われた回数を電話番号情報ごとにアクセス回数情報として記憶し、この検索要求に各電話番号情報を情報検索者に提供する提供元を特定する付加情報が含まれている場合には、付加情報ごとに情報検索者からホームページアドレスの検索が行われた回数をアクセス回数情報として記憶する。ここで、アクセスとは、情報検索側の情報端末2から情報掲載者のホームページアドレスの検索が行われたことを示す。なお、このアクセス回数情報記憶部103は、上記アクセス回数とともに、情報検索側の情報端末2からの検索要求を受信したアクセス時間帯等を記憶可能に構成してもよい。

【0029】ここで、アクセス回数情報とは、情報検索側の情報端末2から検索要求として受信した電話番号情報及び当該電話番号情報の提供元を特定する付加情報ごとに情報検索者からホームページアドレスの検索が行われた回数を示すものである。図2は、情報検索者が各ホームページアドレスを調べるためにアクセスしてきたア

クセス回数を検索キーワードとして使用された電話番号情報に対応させて示している模式図である。図2に示すように、1つのホームページアドレスに複数の電話番号情報が対応しており、各電話番号が検索キーワードとして情報検索者に使用された回数をアクセス回数として示されている。

【0030】次に、電話番号情報と付加情報との関係について説明する。図3は、電話番号情報と付加情報との関係を示す模式図の一例である。図3において、各電話番号情報であるA社ホームページ03-4000-XXXX…に対して、各付加情報であるX社0123、Y社0124、…を用いて情報検索者からのアクセスが行われた回数が見示されている。ここで、電話番号情報は、例えば会社の代表電話番号を示しており、付加情報は、例えば広告代理店等を示している。この場合は、付加情報であるX社は、電話番号情報であるA社の電話番号情報を情報検索者に提供した提供元を特定する情報である。なお、付加情報は、この例に限定されず、例えば通常の電話番号に付け加えられる内線番号や社員識別番号等であってもよいし、電話番号が会社等を示すものであれば、この付加情報は、各支店や営業所等を示す識別番号等であってもよい。

【0031】また、この付加情報は、電話番号情報を掲載している広告媒体を特定する広告特定情報を含んでいる。広告媒体特定情報とは、上述したように、情報検索者が情報掲載者のホームページアドレスを検索する際に検索キーワードとなる電話番号情報が掲載している広告媒体を特定する情報であり、例えば何桁かの数字等で示される広告媒体ごとの固有の識別番号である。

【0032】広告媒体としては、例えば、飲食店等のレシート、領収書、割り箸の包装紙、名刺、電話会社や電力会社等の封筒や請求書、週刊誌等の書籍、コンビニエンスストア、スーパー、デパート等の小売店の包装紙、タバコ、ライター、OA関連商品、トイレトペーパー、各企業が使用するノベルティ、ガソリンスタンドの領収書、おしぼりタオル、映画館でスクリーン上の画像、レンタルビデオ、自動販売機、タバコ、ライター、バス、タクシー、自動車ケミカル商品、事務用品(ノート、鉛筆、ボールペン等)、リング、すいか、メロン、カボチャ、梨等の果物、宝くじ、テレホンカード、その他の流通商品などが挙げられる。例えば、広告媒体がスーパー等で商品を購入した際に渡される領収書(レシート)である場合には、情報掲載者のホームページの広告等を掲載した領収書に電話番号と領収書の識別番号(広告媒体特定情報)とを記載しておき、この領収書を見て情報検索者が情報掲載者のホームページアドレスを検索する際にこの電話番号と識別番号とを入力することで、情報掲載者は、どの電話番号とどんな広告媒体とに基づき情報検索者から自分のホームページアドレスが検索されたのかという情報検索者の情報入手経路をきめ細かに把

握することができる。

【0033】検索実行部104は、情報検索側の情報端末2からの電話番号情報を含む検索要求に応じて、ホームページ情報記憶部102からこの電話番号情報に関連付けられて格納(記憶)されているホームページアドレスを取得するものである。

【0034】仮記憶部105は、情報掲載側の情報端末3から受信した登録要求を一時的に格納するものである。登録要求とは、ホームページを開設している情報掲載者が自己のホームページを情報検索サービス提供支援装置1に登録することを求める要求であり、少なくともホームページアドレス及び電話番号情報を含む。また、情報掲載者がホームページの紹介情報の登録を望む場合には、この紹介情報を登録要求に含めてもよい。

【0035】登録処理部106は、仮記憶部105内に一時的に格納している登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしているか否かを判断し、所定の登録要件を満たしている場合には、この登録要求に含まれるホームページアドレスと電話番号情報とをホームページ情報記憶部102に関連付けて格納させるものである。この登録要求に付加情報が含まれている場合には、付加情報をもホームページアドレス及び電話番号情報に関連付けてホームページ情報記憶部102に格納させる。また、登録要求にホームページの紹介情報が含まれている場合には、この紹介情報もホームページ情報記憶部102に格納させる。すなわち、この登録処理部106は、登録手段として機能する。ここで、所定の登録要件とは、具体的には、登録要求に含まれる電話番号情報が示す電話番号桁数が多すぎる、或いは少なすぎるなど明らかに誤っていないことや、登録要求に含まれるホームページアドレスに対応するホームページが実在すること、さらにこのホームページの内容が検索対象とするのに不適切な公序良俗に反する表現等を含んでいないことなどを挙げることができる。この場合、例えば、ホームページ中のテキストデータ部分を抽出し、これを予め作成した不適切な表現のリストと照合することなどにより、所定の登録要件を満たしているか否かを判断することができる。

【0036】各種画面情報記憶部107は、所定の項目がレイアウトされた各種画面情報を記憶するものである。具体的な画面例(図6～図10)に関しては後述する。

【0037】入力部108は、キーボード、マウス、さらには必要に応じてバーコードリーダやカードリーダなどである。出力部109は、モニタやプリンタのほか、必要に応じてバーコードライタ、カードライタなどである。

【0038】情報検索側の情報端末2及び情報掲載側の情報端末3は、本システムの利用者(情報検索者、情報掲載者等)が使用する情報端末であり、CPU、メモリ

やハードディスク装置等の記憶手段、モニタ、スピーカ、キーボード等を含む入出力手段およびインターネット等のネットワーク回線4を介して他の機器と情報通信を行うモデム等を含む通信手段を備えたパーソナルコンピュータなどから構成されている。また、情報検索側の情報端末2及び情報掲載側の情報端末3は、WWWブラウザとして機能するソフトを備えており、本システムの利用が可能になっている。なお、上記機能を有するものであれば、携帯電話機も情報端末として使用できる。

【0039】次に、本システムによるサービスの流れについて適宜図面を参照しながら説明する。

【0040】まず、情報掲載を希望する者(情報掲載者)が情報検索サービス提供支援装置1にホームページアドレス及び電話番号情報等を登録する手順について説明する。図4は、この登録処理手順を示すフローチャートである。

【0041】情報検索サービス提供支援装置1にホームページアドレス及び電話番号情報を掲載したいと希望する者(情報掲載者)は、例えば、情報端末(情報掲載側の情報端末3)からインターネット等のネットワーク回線4を介して情報検索サービス提供支援装置1にアクセスする(ステップS1)。

【0042】情報掲載側の情報端末3からアクセスを受けた情報検索サービス提供支援装置1は、各種画面情報記憶部107内に格納されているフロントページ画面を抽出して情報掲載側の情報端末3に送信し、表示させる(ステップS2)。図6は、このフロントページ画面の一例である。

【0043】情報掲載者は、情報掲載側の情報端末3のモニタに表示されているフロントページ画面においてホームページの登録を行いたい旨を入力する(ステップS3)。具体的には、図6に例示したフロントページ画面であれば、画面上で「ホームページ情報入力」という項目を選択してクリックすればよい。入力されたホームページの登録を行いたい旨は、情報掲載側の情報端末3から情報検索サービス提供支援装置1に送信される。

【0044】これを受信した情報検索サービス提供支援装置1は、各種画面情報記憶部107からホームページ情報入力画面を抽出して情報掲載側の情報端末3に送信し、これを表示させる(ステップS4)。図7は、このホームページ情報入力画面の一例である。

【0045】情報掲載者は、このホームページ情報入力画面において登録要求として登録したいホームページアドレス及び自身の電話番号情報等を入力する(ステップS5)。この際複数の電話番号(FAX番号を含む)を有している場合には、複数の電話番号を入力すればよい。また、情報掲載者が、親会社であり、支店や営業所等を持っている場合には、電話番号としてこれらの支店や営業所の電話番号を入力する。さらに、情報掲載者が、電話番号に加え、付加情報をも登録を希望する場合には、

会社内の内線番号や社員等の識別番号等を入力してもよい。さらに、ホームページの内容の概略等を紹介するホームページの紹介情報があれば、これも合わせて入力することができる。

【0046】こうして、諸事項を入力した後、情報掲載者が、この画面上の送信ボタンをクリックすると、情報掲載側の情報端末3から情報検索サービス提供支援装置1にこの登録要求が送信され、情報検索サービス提供支援装置1は、送受信部101により登録要求を受信する(ステップS6)。

【0047】登録要求を受信した情報検索サービス提供支援装置1は、まず、登録要求に含まれる各情報を仮記憶部105に一時的に格納する(ステップS7)。

【0048】つづいて、情報検索サービス提供支援装置1は、仮記憶部105に一時的に格納した登録要求に対して、この登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしているか否かを登録処理部106によりチェックする(ステップS8)。

【0049】このチェックの結果、登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしている場合(ステップS9でYES)、情報検索サービス提供支援装置1は、仮記憶部105に一時的に格納した登録要求に含まれるホームページアドレス及び電話番号情報、さらにホームページの紹介情報を含む場合にはこの紹介情報を、登録処理部106によりホームページ情報記憶部102に格納して一連の登録処理を終了する(ステップS10)。

【0050】一方、所定の登録要件を満たしていない場合には(ステップS9でNO)、その旨を情報掲載側の情報端末3に通知して(ステップS11)、一連の登録処理を終了する。

【0051】次に、このようにして登録された情報掲載者(情報掲載者)のホームページアドレス等を情報検索者が検索する手順について説明する。図5は、この検索処理手順を示すフローチャートである。

【0052】情報検索者(情報検索者)は、情報検索側の情報端末2から情報検索サービス提供支援装置1にアクセスする(ステップS12)。

【0053】情報検索側の情報端末2からアクセスを受けた情報検索サービス提供支援装置1は、各種画面情報記憶部107からフロントページ画面を抽出して情報検索側の情報端末2に送信し、これを表示させる(ステップS13)。

【0054】情報検索者は、情報端末2からモニタ等に表示されているフロントページ画面においてホームページの検索を行いたい旨を入力する。具体的には、図6に示したフロントページ画面であれば画面上で「検索する」という項目を選択してクリックすればよい。入力されたホームページの検索を行いたい旨は情報検索側の情報端末2から情報検索サービス提供支援装置1に送信される(ステップS14)。

【0055】これを受信した情報検索サービス提供支援装置1は、各種画面情報記憶部107から検索キーワード入力画面を抽出して情報掲載側の情報端末3に送信し、これを表示させる(ステップS15)。図8は、検索キーワード入力画面の一例である。また、図8に図示していないが、検索キーワードである電話番号の入力欄に加え、この電話番号を掲載している広告媒体特定情報の入力欄を設けて構成してもよい。

【0056】情報検索者は、この検索キーワード入力画面において検索要求として検索したいホームページを開設している情報掲載者の電話番号を入力する(ステップS16)。情報掲載者の電話番号が会社等であり、電話番号に加えて付加情報として広告代理店、会社内の内線番号や社員等の識別番号等をも入力できる場合には、電話番号情報とともに付加情報をも入力する。また、電話番号を知った広告媒体の識別番号等が広告媒体に記載されている場合には、この識別番号と一緒に検索キーワードとして入力する。

【0057】そして、情報検索者が、この画面上の検索ボタンをクリックすると、情報検索サービス提供支援装置1にこの検索要求が送信され、情報検索サービス提供支援装置1は、送受信部101により検索要求を受信する(ステップS17)。

【0058】検索要求を受信した情報検索サービス提供支援装置1は、検索実行部104によりこの検索要求に含まれる電話番号情報をホームページ情報記憶部102において検索を実行する(ステップS18)。

【0059】この検索の結果、検索要求である電話番号情報がホームページ情報記憶部102に記憶されていなければ(ステップS19でNO)、情報検索サービス提供支援装置1は、その旨を情報検索側の情報端末2に通知してから(ステップS20)、ステップS16に戻り、再び検索要求が入力されるのを待つ。一方、検索要求である電話番号情報がホームページ情報記憶部102に記憶されていれば(ステップS19でYES)、情報検索サービス提供支援装置1は、検索実行部104によりこの電話番号情報に関連付けて記憶されているホームページアドレスを取得する(ステップS21)。

【0060】こうして検索要求の電話番号情報に対応するホームページアドレスが取得されれば、情報検索サービス提供支援装置1は、検索要求に含まれる電話番号情報ごとに情報検索者からアクセスが行われた回数をアクセス回数情報としてアクセス回数情報記憶部103に記憶する(ステップS22)。また、この検索要求に付加情報として広告代理店や広告媒体等の識別番号等が含まれている場合には、電話番号情報とともにこの識別番号等についてもホームページアドレスの検索が行われた回数をアクセス回数情報としてアクセス回数情報記憶部103に記憶する。

【0061】アクセス回数を記憶した情報検索サービス

提供支援装置1は、各種画面情報記憶部107から検索結果表示画面を抽出し、この画面に前記ホームページアドレスを加えて情報検索側の情報端末2に送信し、表示させる(ステップS23)。図8は、この検索結果表示画面の一例である。

【0062】情報検索者は、この検索結果表示画面を参照することにより、入力した電話番号を有する情報掲載者のホームページのアドレスを得ることができる。また、情報検索者が、この検索結果表示画面においてホームページの紹介情報を見る、項目ボタンをクリックすると、情報検索側の情報端末2から情報検索サービス提供支援装置1にホームページの紹介情報の送信要求が送信される(ステップS24)。

【0063】この要求を受信した情報検索サービス提供支援装置1は、各種画面情報記憶部107からホームページの紹介情報画面を抽出し、前記ホームページ情報記憶部102で前記電話番号情報に関連付けられているホームページの紹介情報を加えて情報検索側の情報端末2に送信し、表示させ(ステップS25)、情報検索サービス提供支援装置1が行う一連の処理を終了する。図9は、このホームページの紹介情報画面の一例である。

【0064】なお、以上のようにして情報検索側の情報端末2から検索要求として受信してアクセス情報記憶部103に記憶されているアクセス回数情報は、送受信部101を介して情報掲載側の情報端末3へ通知される。この通知は、例えば1日ごと、1週間ごと、1ヶ月ごとというように所定期間経過してから情報掲載側の情報端末3へ行われるようにしてもよい。

【0065】以上のような情報検索サービス提供支援装置1によれば、ホームページを開設している情報掲載者が複数の電話番号を有している場合であってもこれら複数の電話番号を一つのホームページに関連付けて記憶することができるので、情報検索者は、従来の検索サイトを利用した場合の問題点であるキーワードの選定やホームページのカテゴリを選別するような面倒な検索手順を踏むことなく、情報掲載者の複数の電話番号の内の一つを情報端末から入力することで検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に得ることができる。また、情報検索者からの検索要求に含まれる電話番号ごとに情報検索者からアクセスが行われた回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号から情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかを容易に把握することができる。

【0066】また、情報検索者からの検索要求に含まれる電話番号と当該電話番号の提供元を特定する付加情報とに基づいて情報検索者からホームページアドレスが券s買われた回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号とどの付加情報とに基づいて情報検索者が自分のホームペー

ジアドレスが検索されたのかという情報検索者の情報入手経路をきめ細かに把握することができる。また、付加情報がホームページを開設する情報掲載者の子会社、支店又は営業所等である場合には、情報掲載者はこれらに対してのリポートの支払いや実績評価等に役立てることができる。

【0067】また、ホームページを開設している情報掲載者が一つの電話番号しか有していない場合であっても複数の付加情報を1つのホームページに関連付けて記憶することができ、情報掲載者の電話番号とこの電話番号の提供元を特定するための複数の付加情報の内の1つが情報検索者の情報端末から入力されれば、この入力された事項に基づき情報掲載者のホームページアドレスの検索が行われた回数として記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することで同じ電話番号でもどんな経路から自分のホームページアドレスを検索してきたのかをきめ細かに把握することができる。

【0068】また、情報掲載者は、情報検索者からのアクセス回数情報を参照することでどの広告媒体に掲載されている電話番号情報を見て情報検索者が自分のホームページを検索してきたのかを容易に把握することができるため、どの広告媒体からのアクセス回数が高いか等の判断を的確に行うことができ、電話番号を掲載する広告媒体の選択を適切に行うことができる。

【0069】また、情報検索者は、ホームページの紹介情報画面を参照することにより、情報掲載者から提供されたホームページにアクセスする前に、そのホームページの概略等を知ることができる。このため、このホームページが意図する内容のホームページでない場合などには、不必要なアクセスを予防することができる。

【0070】また、情報掲載側の情報端末3から受信される登録要求は、この登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たしている場合に限りホームページ情報記憶部102に記憶され、これが情報検索に供されるため、安全かつ確実な情報だけを情報検索者に提供することができる。

【0071】以上のような各ステップからなる情報検索サービスの提供を支援するための手順は、コンピュータ上で具現化するプログラムとしてコンピュータ読取り可能な記録媒体に記録されており、情報検索サービス提供支援装置1の動作に供される。

【0072】以上、本発明を実施形態に即して説明したが、本発明にかかる情報検索サービス提供支援装置1は、上記実施形態に限定されるものではなく、以下のよう構成してもよい。

【0073】(1)上記実施形態においては、ホームページアドレス、電話番号情報及びホームページ紹介情報等を含む登録要求は、情報検索サービス提供支援装置1がインターネット等のネットワーク回線4を介して情報掲載側の情報端末3から受信するように構成したが、この

登録要求はオペレータ(操作者)等が情報掲載者から電話、FAX、または郵便で受け付けて、これをオペレータが入力部108により情報検索サービス提供支援装置1に入力するようにしてもよい。

【0074】(2)上記実施形態においては、情報検索サービス提供支援装置1の登録処理部106において、情報掲載側の情報端末3から受信した登録要求に基づく登録内容をチェックするように構成したが、仮記憶部105に一時的に格納している登録要求を出力部109などに出力し、オペレータが登録内容をチェックして、その結果を入力部108等に入力することにより、登録処理部106はこの結果に応じて仮記憶部105の登録要求をホームページ情報記憶部102に記憶させる処理のみを行うようにしてもよい。

【0075】(3)上記実施形態においては、情報検索者に対して情報検索サービス提供支援装置1がホームページアドレス情報を提供するように構成したが、情報検索者に提供する検索結果画面において、ハイパーリンク機能を付加することで、検索したホームページに容易にアクセスできるようにしてもよい。

【0076】(4)上記実施形態においては、電話番号を含む検索要求に対するホームページアドレス検索を行う情報検索サービス提供支援装置1を想定したが、CGIプログラム等を使うことで従来からある検索サイトに電話番号を含む検索要求に対するホームページ検索機能をオプションとして搭載し、情報検索者が適宜選択して使用するようにしてもよい。

【0077】(5)上記実施形態においては、情報検索者からの検索要求に対応するホームページアドレスとホームページの紹介情報を別々の画面で表示するようにしたが、ホームページアドレスとホームページ紹介情報を一緒に検索結果画面として表示するようにしてもよい。

【0078】

【発明の効果】以上の説明からも明らかなように、請求項1記載の発明によれば、ホームページを開設している情報掲載者が複数の電話番号を有している場合であってもこれら複数の電話番号を一つのホームページに関連付けて記憶することができるので、情報検索者は、従来の検索サイトを利用した場合の問題点であるキーワードの選定やホームページのカテゴリを選別するような面倒な検索手順を踏むことなく、情報掲載者の複数の電話番号の内の一つを情報端末から入力することで検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に得ることができる。また、情報検索者からの検索要求に含まれる電話番号ごとに情報検索者からアクセスが行われた回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号から情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかを容易に把握することができる。

【0079】請求項2記載の発明によれば、電話番号情

報と付加情報の組合せごとに検索要求に含まれた回数がアクセス回数情報として記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号とどの付加情報とに基づいて情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかという情報検索者の情報入手経路をきめ細かに把握することができる。また、付加情報がホームページを開設する情報掲載者の子会社、支店又は営業所等である場合には、情報掲載者はこれらに対してのリポートの支払いや実績評価等に役立てることができる。

【0080】請求項3記載の発明によれば、ホームページを開設している情報掲載者が1つの電話番号しか有していない場合であっても複数の付加情報を1つのホームページに関連付けて記憶することができ、情報掲載者の電話番号と当該電話番号を情報検索者に提供する提供元を特定するための複数の付加情報の内の1つが情報検索者の情報端末から入力されれば、この入力された事項に基づき情報検索者からホームページアドレスが検索された回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することで同じ電話番号でもどの付加情報に基づいて情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかをきめ細かに把握することができる。

【0081】請求項4記載の発明によれば、情報掲載者は、情報検索者からのアクセス回数情報を参照することでどの広告媒体に掲載されている電話番号情報を見て情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかを容易に把握することができるため、どの広告媒体からのアクセス回数が高いか等の判断を的確に行うことで電話番号を掲載する広告媒体の選択を適切に行うことができる。

【0082】請求項5記載の発明によれば、情報検索者は、電話番号を入力することで情報掲載者のホームページアドレスに加えてこのホームページの紹介情報も知ることができるため、情報掲載者から提供されたホームページにアクセスする前にそのホームページの概略等を確認することができる。また、このホームページの紹介情報の提供は、情報検索者が求める場合にのみ行うようにすることもできる。

【0083】請求項6記載の発明によれば、情報掲載側の情報端末から受信した登録要求に基づく登録内容が所定の登録要件を満たした場合にのみ記憶部に登録されるので、安全かつ確実な情報だけを情報検索者に提供することができる。

【0084】請求項7記載の発明によれば、ホームページを開設している情報掲載者が複数の電話番号を有している場合であってもこれら複数の電話番号を一つのホー

ムページに関連付けて記憶することができるので、情報検索者は、従来の検索サイトを利用した場合の問題点であるキーワードの選定やホームページのカテゴリを選別するような面倒な検索手順を踏むことなく、情報掲載者の複数の電話番号の内の一つを情報端末から入力することで検索目的であるホームページアドレスを容易かつ確実に得ることができる。また、情報検索者からの検索要求に含まれる電話番号ごとに情報検索者からホームページアドレスが検索された回数が記憶されるので、情報掲載者は、このアクセス回数情報を参照することでどの電話番号から情報検索者が自分のホームページアドレスを検索してきたのかを容易に把握することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明にかかる情報検索サービス提供支援装置を含むシステムの全体概略図である。

【図2】 情報検索者が各ホームページアドレスを調べるためにアクセスしてきたアクセス回数を検索キーワードとして使用された電話番号情報に対応させて示している模式図である。

【図3】 電話番号情報と付加情報との関係を示す模式図の一例である。

【図4】 同システムにおける登録処理の流れを示すフローチャートである。

【図5】 同システムにおける検索処理の流れを示すフローチャートである。

【図6】 フロントページ画面の一例を示す図である。

【図7】 ホームページ情報入力画面の一例を示す図である。

【図8】 検索キーワード入力画面の一例を示す図である。

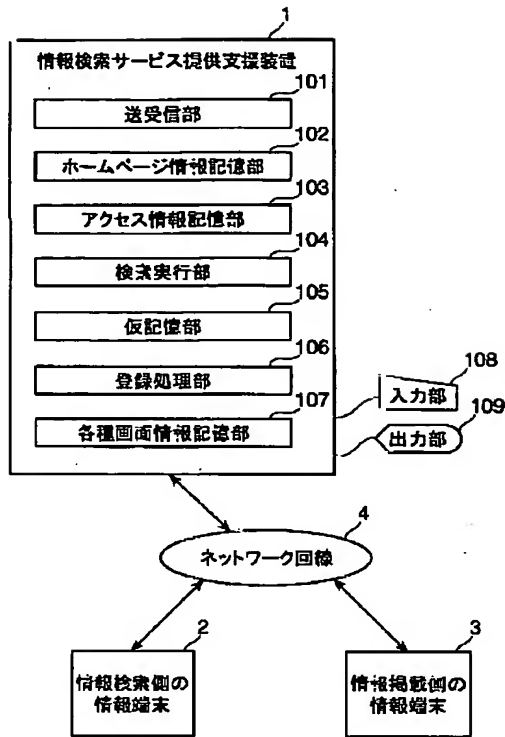
【図9】 検索結果表示画面の一例を示す図である。

【図10】 ホームページの紹介情報表示画面の一例を示す図である。

【符号の説明】

- 1 情報検索サービス提供支援装置
- 2 情報検索側の情報端末
- 3 情報掲載側の情報端末
- 4 ネットワーク回線
- 101 送受信部
- 102 ホームページ情報記憶部
- 103 アクセス回数情報記憶部
- 104 検索実行部
- 105 仮記憶部
- 106 登録処理部
- 107 各種画面情報記憶部
- 108 入力部
- 109 出力部

【図1】



【図3】

	X社 (0123)	Y社 (0124)	Z社 (0125)
A社ホームページ 03-4000-xxxx	6	80	0
B社ホームページ 08-4000-xx00	0	20	5
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図6】

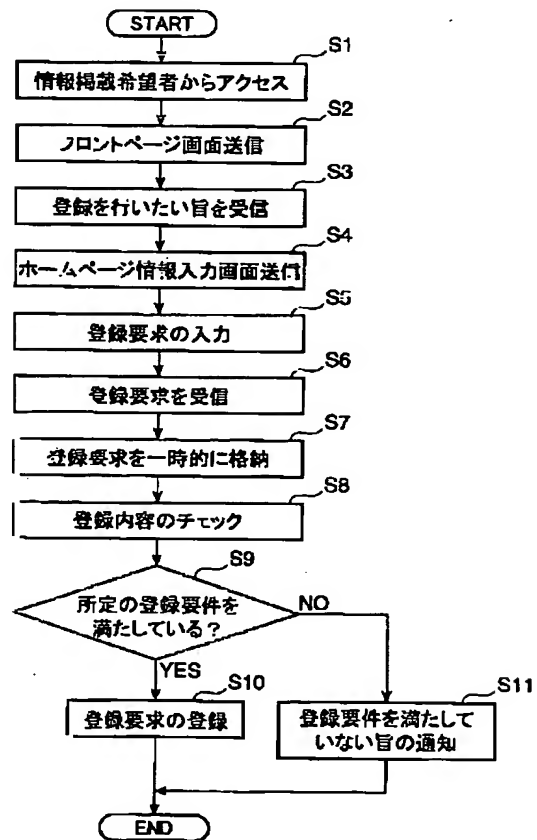
Figure 6 is a screenshot of a web browser window. The browser's address bar is empty. The main content area displays a form with the following elements:

- ◎ ホームページ情報入力 (Homepage Information Input)
- ◎ 検索する (Search)
- ◎ ⋮ (Vertical ellipsis)

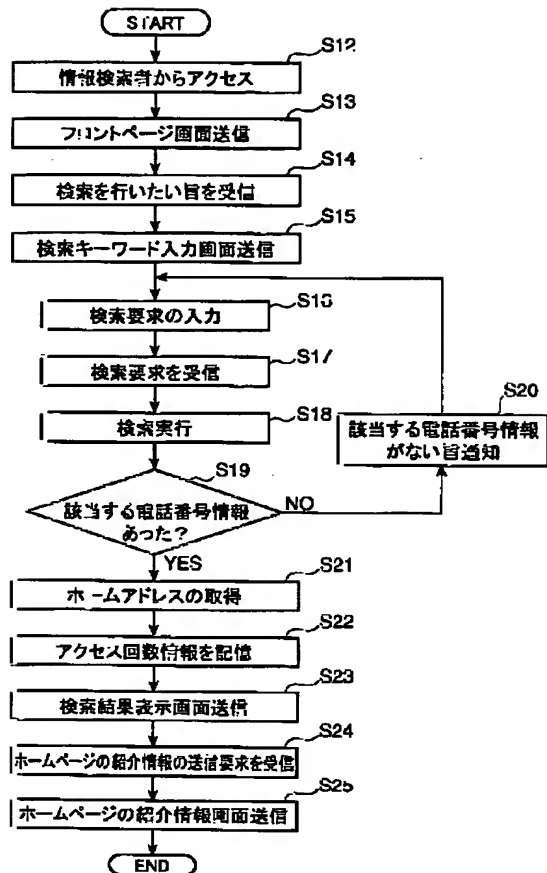
【図2】

ホームページアドレス	電話番号情報	アクセス回数
0000.co.jp	03-4000-xxxx	5
	03-4000-xxxx0	20
	06-5000-xx00	100
	⋮	⋮
△△△.co.jp	090-5000-xxxx	50
	090-6000-xxxx0	0
	070-6000-xxxx	3
	⋮	⋮
xxx.co.jp	0957-00-xxxx	70
⋮	⋮	⋮

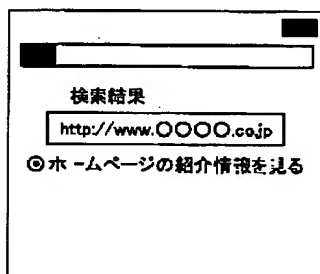
【図4】



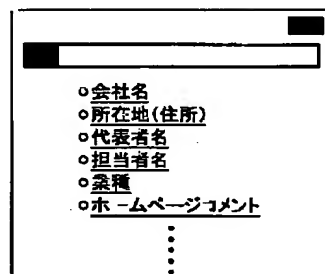
【図5】



【図9】



【図10】



【図7】

◆ ホームページアドレス

◆ 電話番号

1.

2.

...

◆ 付加情報

1.

2.

...

◆ ホームページの紹介情報

...

【図8】

検索キーワード(電話番号を入力して下さい)

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

G 0 6 F 17/60

識別記号

5 0 4

F I

G 0 6 F 17/60

5 0 4

(参考)